

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/12/18号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド1980ドルからFOMCサプライズで2030ドル

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



12月4日の「ブローオフトップ」の一瞬の爆発的な上昇のあとゴールドの下げは続き、先週の始まりは2005ドルと前週月曜日につけた2135ドルの歴史的な高値から130ドルの下げたレベルで始まりました。歴史的につけてしまったことからのマーケットの達成感や年末期末が近づいていることも手伝い、ゴールドをロングしている機関投資家からのポジション整理の売りが加速し、ゴールドは下げ続け1980ドルを割り込むレベルまで下げ、筆者の考えるゴールドの底値1950~80ドルレベルへ歴史的な高値からわずかに一週間と数日で下げたのです。おそらく今年はこれで一年の終わりになるであろうと思われたのですが、まだサプライズが残されていました。水曜日の12月FOMC後の議長会見。マーケットが議長のタカ派的態度を予想し、それを織り込んだ形で下がっていたのが、パウエル議長はそのマーケットの予想を裏切る形で、ハト派的な会見となり、FRBのドットチャートも来年の利下げが3回、合計0.75%になるとの予想が明らかとなったことでゴールドは1980ドルから2030ドルまで急騰となりました。1980ドル以下の底値が確認され、マーケットの予想が外れたことでこの急騰となりました。しかし金曜日にはほかのFRB理事たちからは、利下げのタイミングは早すぎるとの意見も出てきており、そのため一時2040ドルを越えた場面もあったゴールドでしたが金曜日にはNY Fedの理事のWilliamsが「利下げの話はしていない」とCNBCで話したことからゴールドは2020ドル割れまで急落。一週間の終わりは2018ドルとなりました。マーケットはいよいよ年末を迎えます。来週はもはやマーケットはクリスマス休暇に入ることから今週が実質的には最後の週となるでしょう。ここからあまり大きな動きはないと思いますが、あるとすれば利下げに関するFRB理事たちの発言、そして木曜日に発表される米第三四半期GDPでしょうか。ただ本格的な動きは年明けになるのではないのでしょうか。2000ドル近辺での年末になりそうです。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

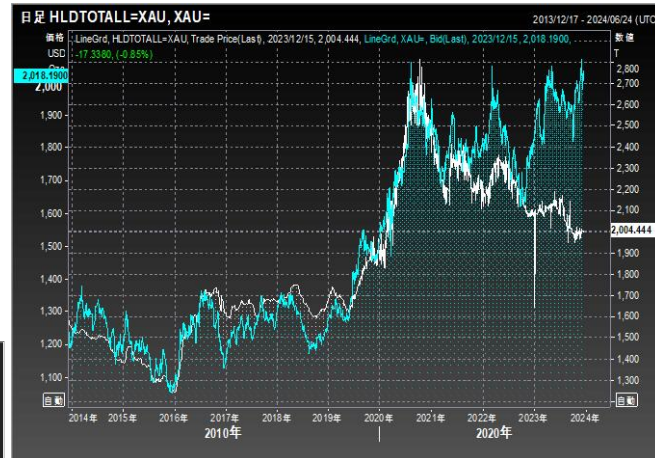
「シルバーの現状」

ゴールドとほぼ従った動きとなりました。前週から続いた下げもFOMCでのハト派サプライズで上昇、金銀比価も一時87まで上昇していましたが、84まで戻しました。先週書いたとおりさすがにやはり22ドル台は安すぎたと言えるでしょう。そのレベルは買いでよかったでしょう。新しい年に入ってからの上昇に期待です。

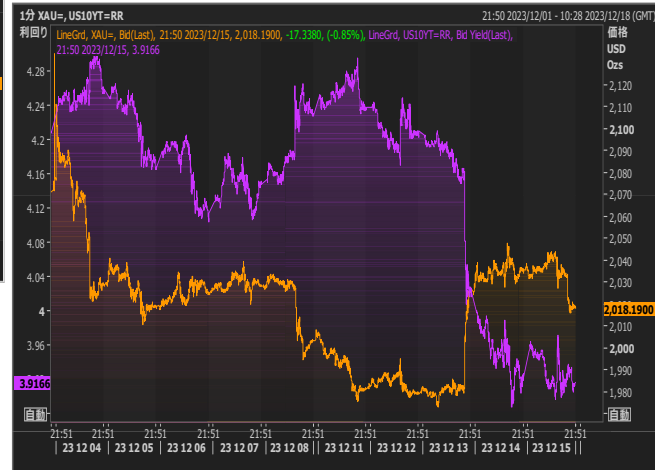


「プラチナの現状」

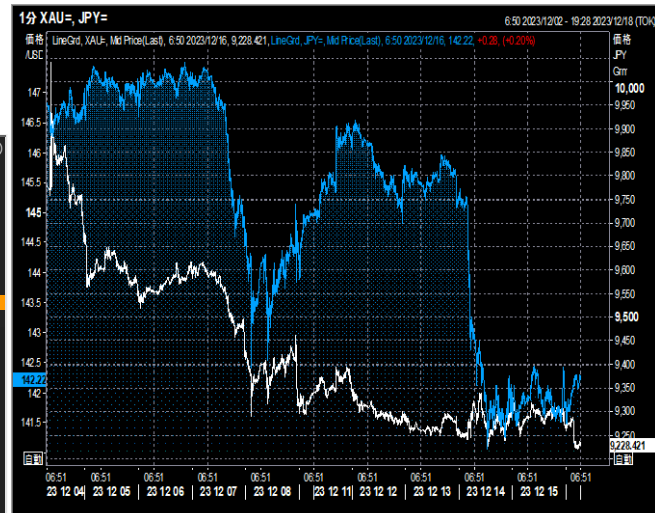
プラチナはゴールドと関係ない動き。逆に堅調となりました。14日のロンドン時間に英国がロシア産金属の取引を制限すると発表したことからパラジウムが急騰、それを受けてプラチナも上昇しました。965ドルは三カ月以上ぶりの高値でしたが、プラチナ生産の8割は南アとジンバブエであり、ロシアの占める割合は小さくさすがにその高値から反落940ドルで一週間が終わりました。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものです。情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することによるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで